

秋田の住宅コンクールについて、秋田魁新報社賞の講評として受賞者へのコメント。

「蔵という文化的・経済的な価値観をコンセプトに、現代的な課題である『守る』という意識を重視した建築概念が高く評価できる。蔵のあるまちづくりを進め、観光地として脚光を浴びている横手市増田町にこうした住宅が建つならば、魅力ある地域づくりの促進につながると期待できる。羽後町西馬音内では解体寸前の蔵をワインバーにリフォームした事例もあるほど、蔵の建物は大事にされる。今回の作品は、秋田県内全域で蔵の価値が再評価され、蔵を住宅として活用する意義を見つめ直すきっかけになるはずである。『蔵が建つ』という意味合いからみても、幸福感に満ちた気分を醸し出す。家族と文化、地域、室内空間を守るという考え方をより一層大切にしつつ、『蔵しを守る家』づくりを今後是非とも実践的に進めていただきたいと願っている」

秋田魁新報社執行役員経営管理本部長

田口清洋